

ふりがな なか	17 那賀高等学校		学校 HP 	令和3年度 募集定員 (現高1生)	普通科 50名 2クラス	農業科 20名 1クラス
電話番号	0884-62-1151	◇通学方法別生徒数 ※R3.5.1現在 その他 22		◇学校生活 ※R3.5.1現在 ◎生徒自らテーマを決めて年6回発表する人権デーを開催		制服など
住所	〒771-5209 那賀郡那賀町小仁宇字大坪179番地の1	自動車 40		◎森林クリエイト科生産品の販売実習を校内外で実施		
アクセス	徳島バス丹生谷線那賀高校前下車徒歩2分	徒歩 47				
スクール・ミッション	那賀町など関係機関との連携のもと、進学と就職に対応する「3つのコース」を持つ普通科と、林業機械操作などの資格取得や実習により「林業のスペシャリスト」をめざす森林クリエイト科の特長を生かして、地域産業など社会に貢献できる力を育成します。					スクール・ポリシー (全文) 
キーワード	「Anyone can be a star(誰もが輝く存在に)」 「林業のスペシャリスト」					
スクール・ポリシー(抜粋)	普通科		農業科(森林クリエイト科)			
志願してほしい生徒像	◎他者を大切にできる気持ちと公共心を強く持ち、高校での様々な体験を通じて人間的に成長しようとする生徒を募集します。(共通) ◎宿題や予習・復習など日々の学習や、部活動・生徒会活動などに熱心に取り組んでいて、高校では新しいことにチャレンジしていこうとする生徒を募集します。(共通)					
特色ある教育課程	◎大学進学対応や福祉・情報の授業がある3つのコースを設定しています。 ◎20年以上の実績がある地元中学校との中高一貫教育と小規模校・少人数学級であることを強みとして一人一人の夢に寄り添う個別対応教育を実践します。(共通)			◎ドローンや大型林業機械操作のための資格取得や研修などの講座を設定しています。		
育成をめざす資質・能力	◎自己の考えを伝え、相手の考えを聴く協働力と社会性を鍛え、高校生活で得た資格や技術をもとに地域社会に貢献できる実行力と頑張る力を育成します。(共通) ◎高校卒業後を見据え将来につながる資格を取得し、自己の未来を切り拓く行動力を育成します。			◎林業に関する様々な知識・技術を身に付けたスペシャリストを育成します。		
特色ある取組や学校行事 PR動画 	◎エキサイティングサマーinワジキや地域の啓発活動等のイベントへの主体的な参画を促し、体験のなかで得られる協働力や失敗にへこたれないレジリエンス力を地域と連携して鍛えています。(共通) ◎オーストラリアの姉妹校との隔年での相互訪問やドイツとの交流事業など、那賀町等からの支援と協力を得て国際理解教育に取り組みます。(共通) ◎重要無形民俗文化財である阿波晩茶(相生晩茶)や拝宮和紙など、地域の伝統文化や産業の資源を活用し、普通科と農業科(森林クリエイト科)が共に地方創生を学ぶ取組を実施しています。(共通) ◎将来を見据え、自己理解を深めるため大学等講義体験やインターシップを実施します。 ◎校外での実習や県内外の外部講師による多彩な授業を設定しています。					
部活動 下線は特色選抜を実施 詳しくはこちら▼ 	運動系 (計8)	バドミントン(男女) 弓道(男女)	ソフトテニス(男女) 剣道(男女)	硬式野球(男) バレーボール(女)	卓球(男女)	カヌー(男女)
	文化系 (計6)	人形浄瑠璃 青少年赤十字(JRC)	書道	美術	ゆずの会(人権問題研究)	文芸・新聞
	◎県内唯一のカヌー部は全国4位(H26)やオリンピック代表も輩出。ドイツとの交流、徳島ホストタウン特使にも任命。 ◎JRC部を中心とした活動(介助犬広報活動)がスーパーオンリーワンハイスクール事業に指定(R3)。					
今春(R3)の 進路実績 詳しくはこちら▼ 	<普通科> 卒業生45名 			<農業科> 卒業生17名 		
	◇進学状況(大学・短大) 文学・人文学 外国語学3名 教育学 教員養成3名 経済・経営 商学関係2名 家政学 生活科学2名			◇進学状況(大学・短大) 農学 水産学2名 工学 1名		
	◇就職状況 製造業 11名 卸売業 小売業 3名 その他 11名 就職計 25名のうち県内 20名			◇就職状況 製造業 5名 公務 2名 その他 6名 就職計 13名のうち県内 9名		
	◎2名(普通科1, 森林クリエイト科1)が国公立大学(都留文科大学, 徳島大学)に進学しました。 ◎4名(普通科2, 森林クリエイト科2)が公務員(県庁等)に、森林クリエイト科は林業関連企業に8名就職しました。					